

株式会社カナミックネットワーク

平成29年9月期（第17期）

第2四半期決算説明資料

平成29年5月12日（金）



事業概要



平成29年9月期 第2四半期業績概況



事業TOPICS



今期業績予想と成長戦略

事業概要

会社概要

【商号】 株式会社 カナミックネットワーク

【設立】 平成12年（2000年）10月20日

【資本金】 3億2,412万円（内資本準備金1億3,206万円）※2016年11月16日時点

【所在地】 ■東京本社 : 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階
■千葉営業所 : 千葉県千葉市中央区富士見1-14-13 千葉大栄ビル8階
■名古屋営業所 : 愛知県名古屋市中区栄3-8-8 名古屋平和ビル4階
■大阪営業所 : 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル3階
■福岡営業所 : 福岡県福岡市博多区博多駅前2-20-1 大博多ビル7階

【事業内容】 医療・介護・子育て分野におけるクラウドサービス提供事業
医療・介護・子育て分野におけるコンテンツ広告事業

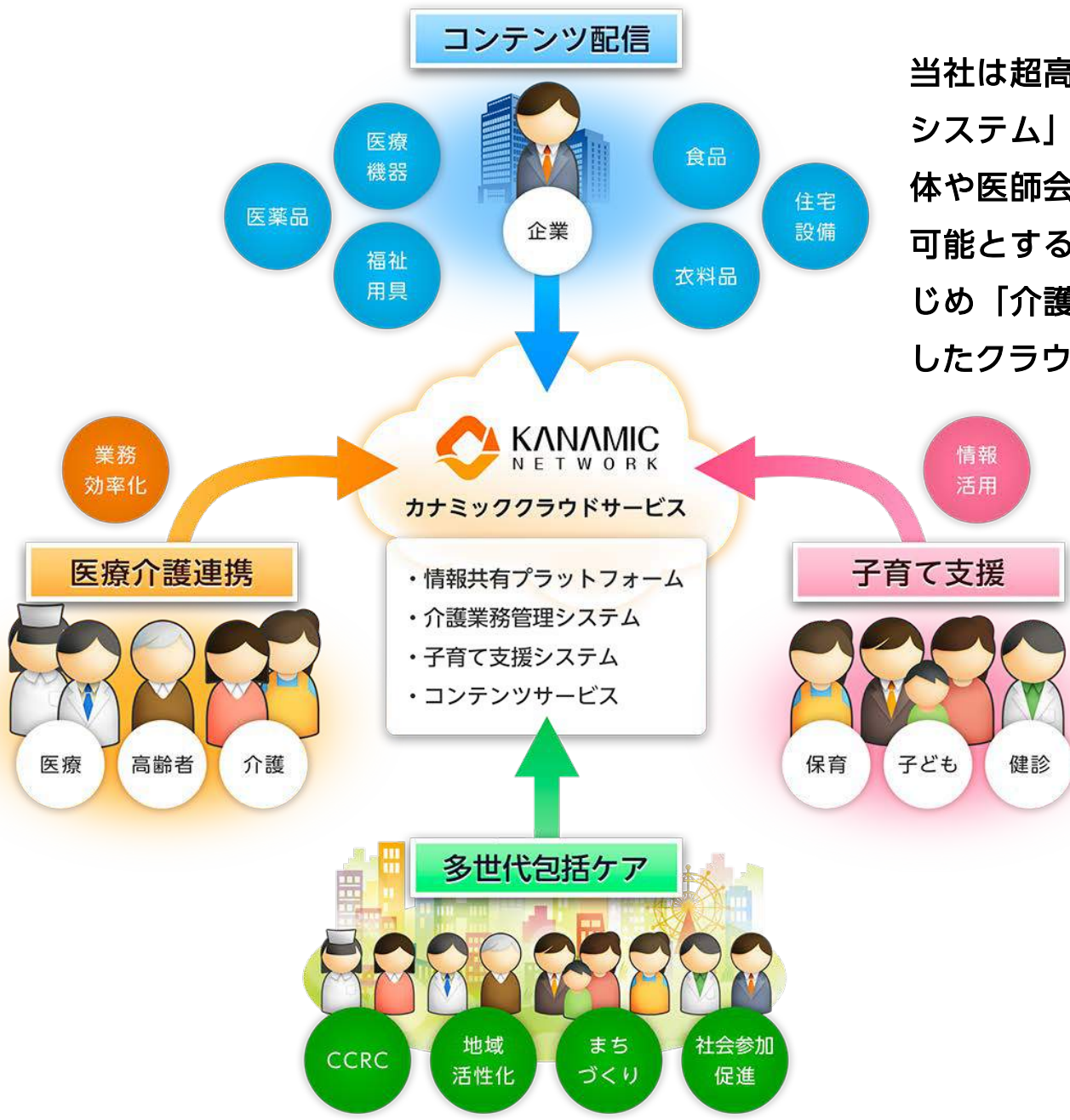
【特許取得】 介護支援システム及び介護支援プログラム（特許第4658225号）

【受賞歴】 2007年 SOHO CITY みたか ビジネスプランコンテスト2007 最優秀賞受賞
2009年 ASP・SaaS・ICTアウトソーシングアワード2009 ベスト公共部門賞受賞
2010年 ASP・SaaS・ICTアウトソーシングアワード2010 特別賞受賞
2011年 ASP・SaaS・クラウドアワード2011 特別賞受賞
2012年 ASP・SaaS・クラウドアワード2012 ユーザ部門 委員会特別賞（東京大学様）
2014年 ASP・SaaS・クラウドアワード2014 ユーザ部門 総合グランプリ（楓の風様）
2016年 バイエル ライフ イノベーション アワード 2016 大賞受賞

超高齢社会の日本を明るい長寿社会に

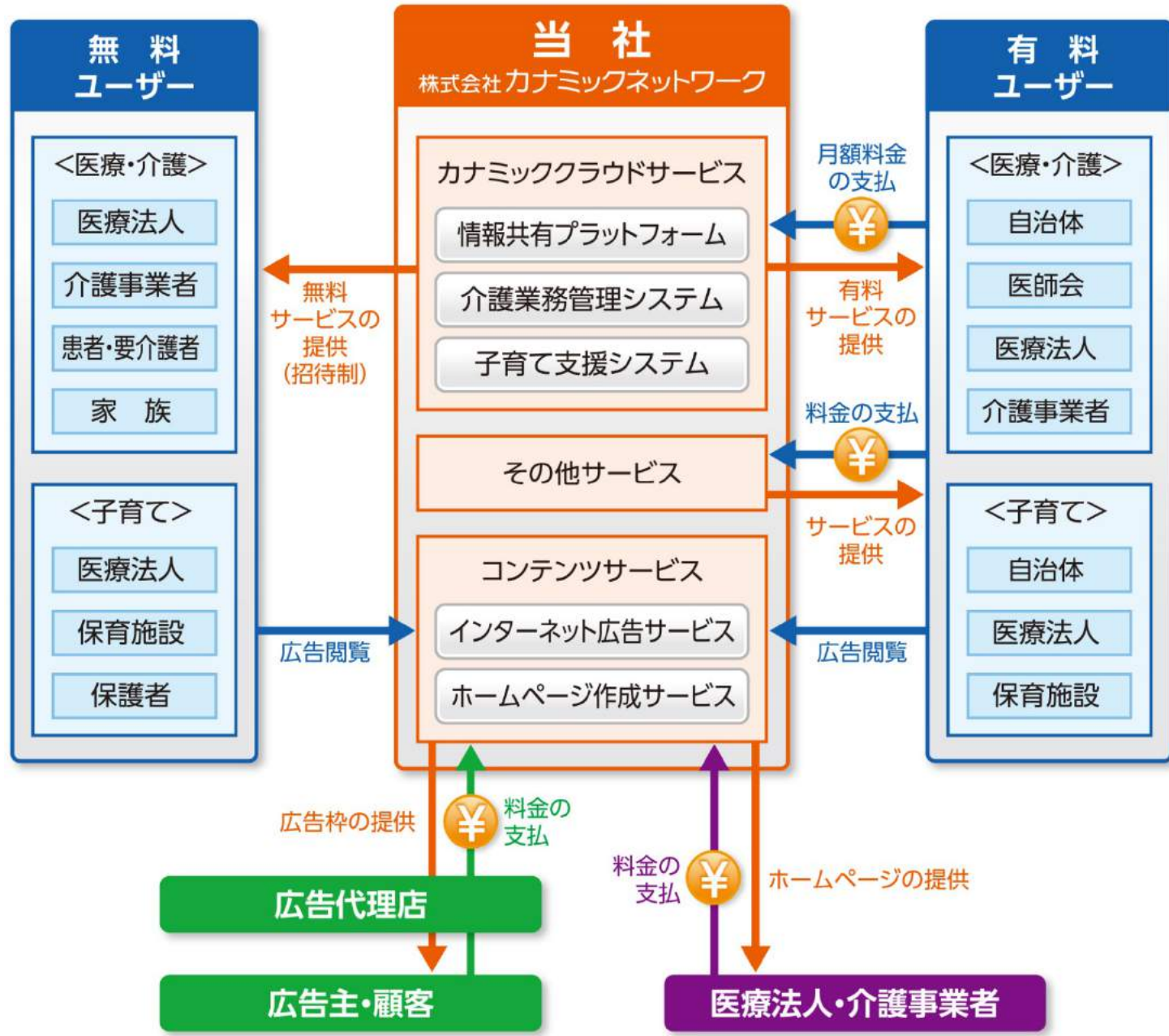
当社は医療・介護・子育て情報を法人・職種の枠を超えて「情報共有」＋「コミュニケーション」＋「利活用」がリアルタイムにできるICTプラットフォームを提供することで患者・家族がより質の高い医療・介護サービスを受けられることを目指して事業を展開しております。

ビジネスモデル



当社は超高齢社会に求められる「地域包括ケアシステム」の実現に寄与するために、地方自治体や医師会及び介護事業者向けの多職種連携を可能とする「情報共有プラットフォーム」をはじめ「介護業務管理」「子育て支援」を中心としたクラウドサービスを提供しております。

事業系統図



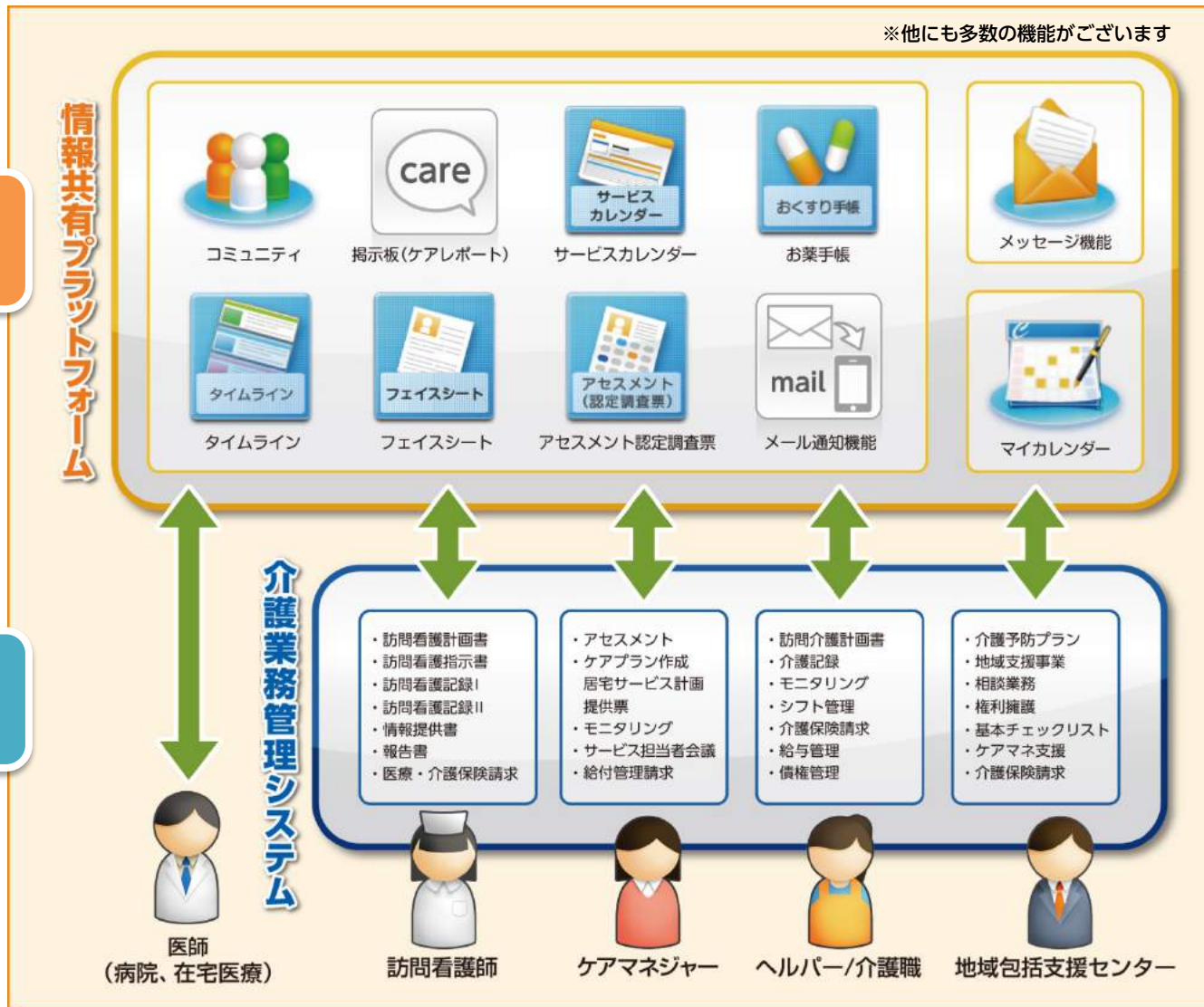
情報共有プラットフォームと介護業務管理システム

2階層の情報共有プラットフォームは地域全体に導入します。

1階層の介護業務管理システムは、法人ごと事業所ごとに導入します。

2階層

1階層



- 【有料対象顧客】
- ・自治体
 - ・医師会
 - ・中核病院
 - ・在宅医

- 【有料対象顧客】
- ・地域包括支援センター
 - ・ケアマネジャー
 - ・介護サービス事業者

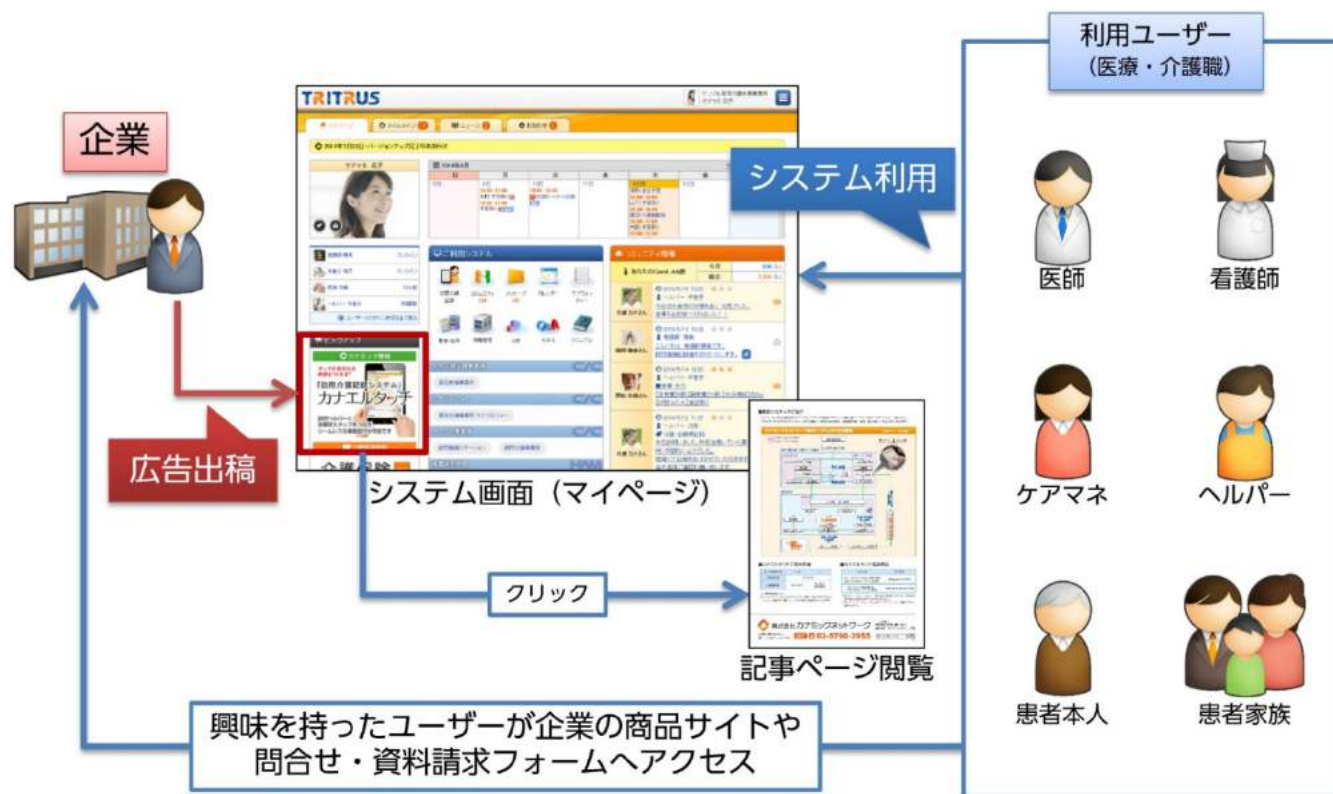
子育て支援システム



地方創生事業にて活用

- ・自治体と母親父親を繋ぐ、ニュース配信・イベント配信機能
- ・電子母子手帳機能を拡張した、子供のブログ機能
- ・ママ友ネットワークのSNS機能など

医療・介護の専門職向けに特化したインターネット広告配信サービス



インターネット広告

- インプレッション広告
- 記事広告
- 動画広告

ユーザー会参加

- 定期開催されているユーザー会への参加権利付与

Webアンケート

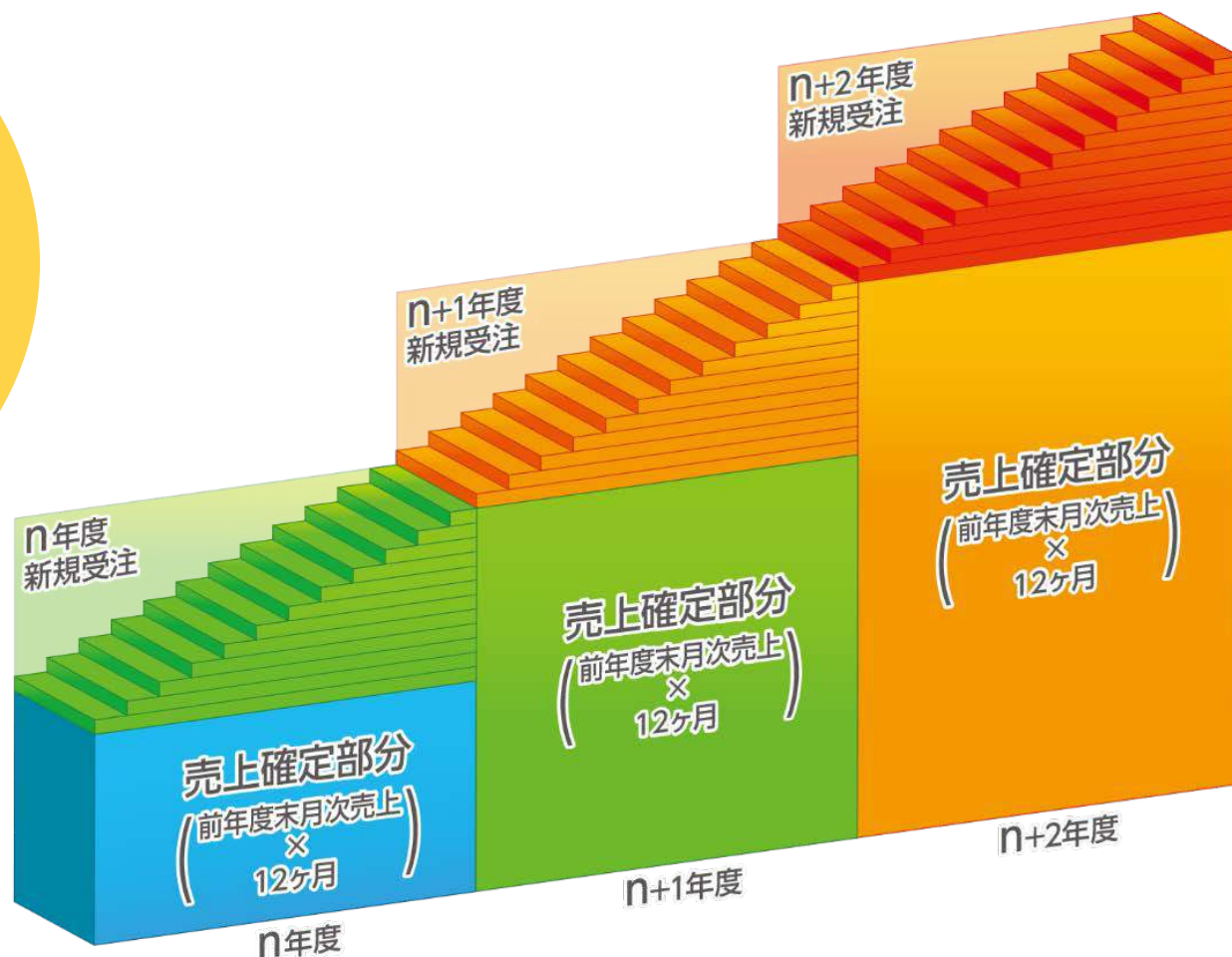
- 商品マーケティング
- 市場調査

サンプル試供品配布

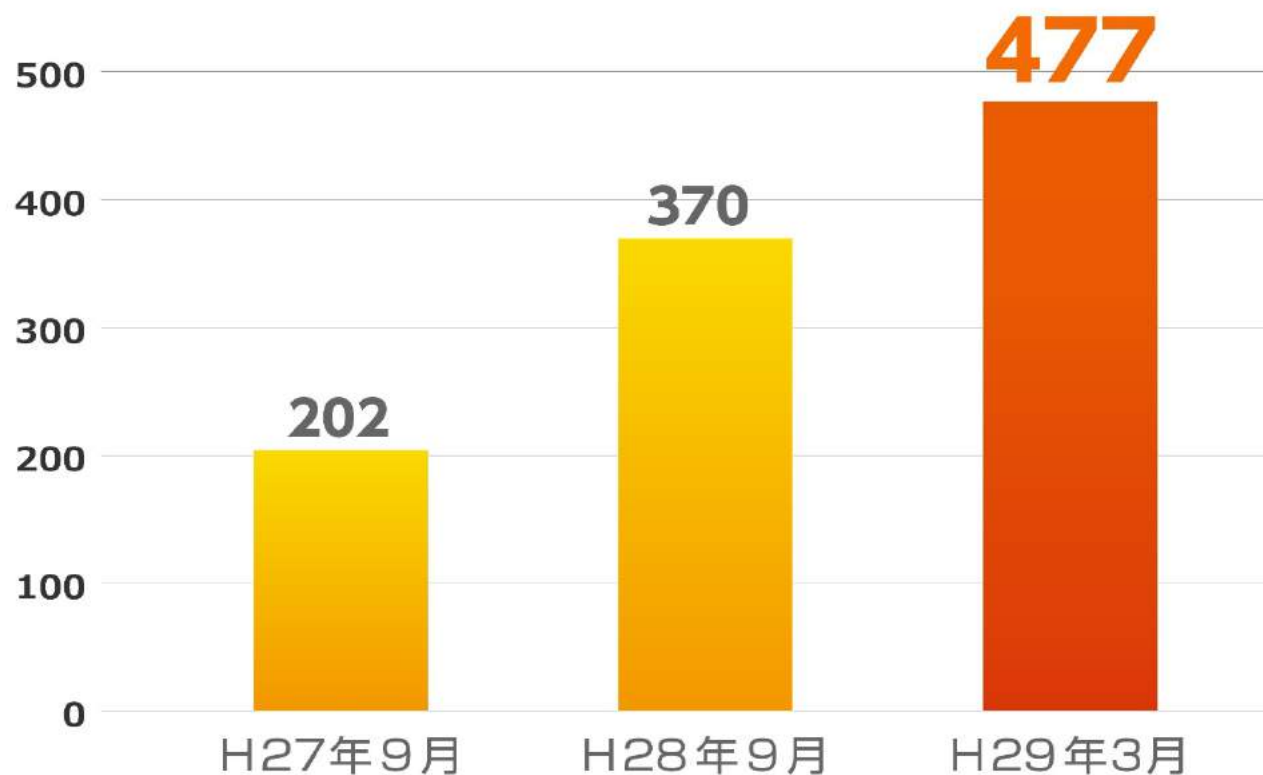
- ユーザー経由で要介護者にサンプル試供品の提供

当社基幹サービスはストックビジネスモデルのため
収益性と安定性の高さが特徴です。

ストックの 優位性



医療・介護情報共有システム導入地域は堅調に推移しております。

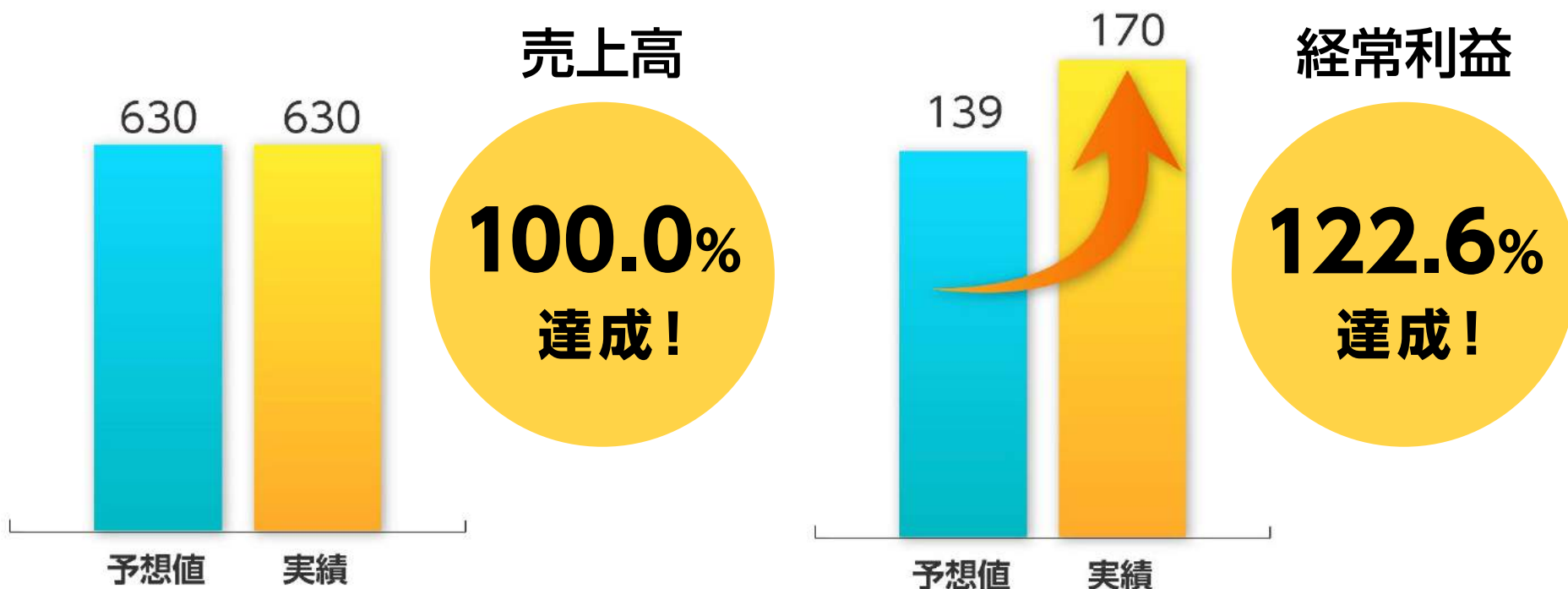


前期末比
+28.9%

平成29年9月期 第2四半期業績概況

平成29年9月期第2四半期 実績 (対予想値)

全項目で予想値達成

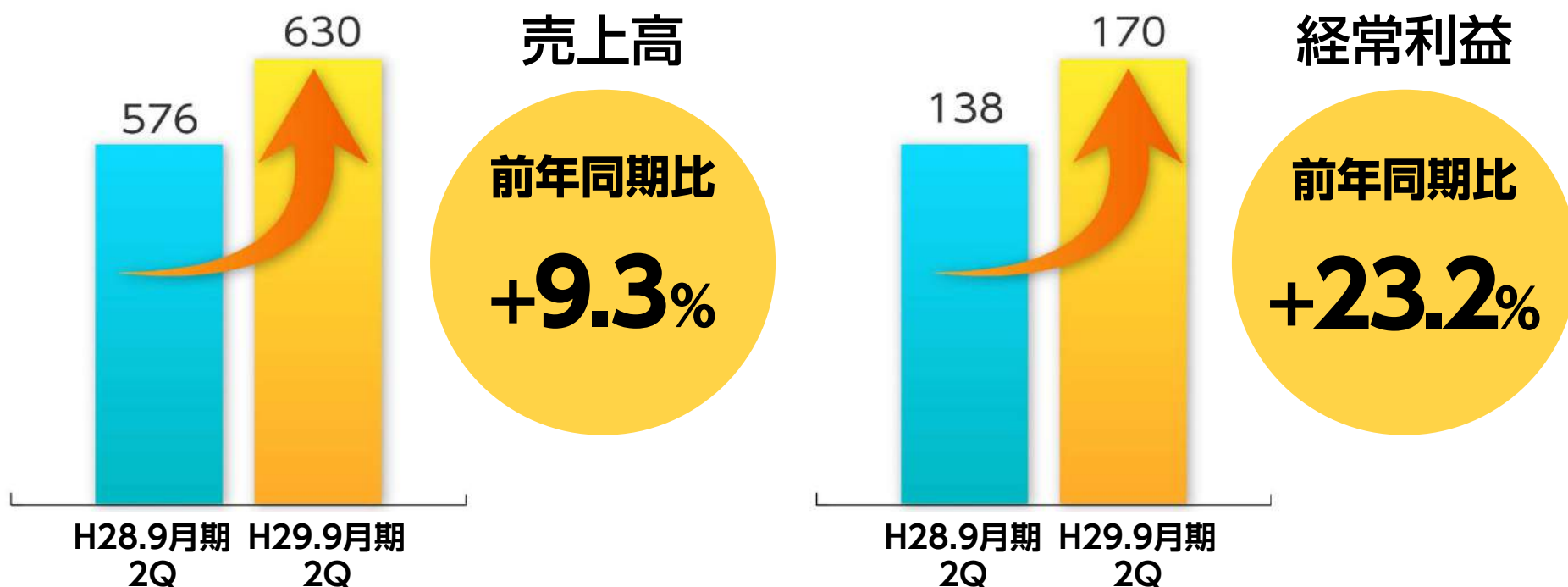


	平成29年9月期 第2四半期 予想	平成29年9月期 第2四半期 実績	対予想差異	
	金額	金額	金額	達成率 (%)
売上高	630	630	+ 0	100.0
営業利益	139	170	+ 31	122.8
経常利益	139	170	+ 31	122.6
当期純利益	85	106	+ 21	125.8

(単位：百万円)

平成29年9月期第2四半期 実績 (対前年同期比)

対前年同期、増収増益

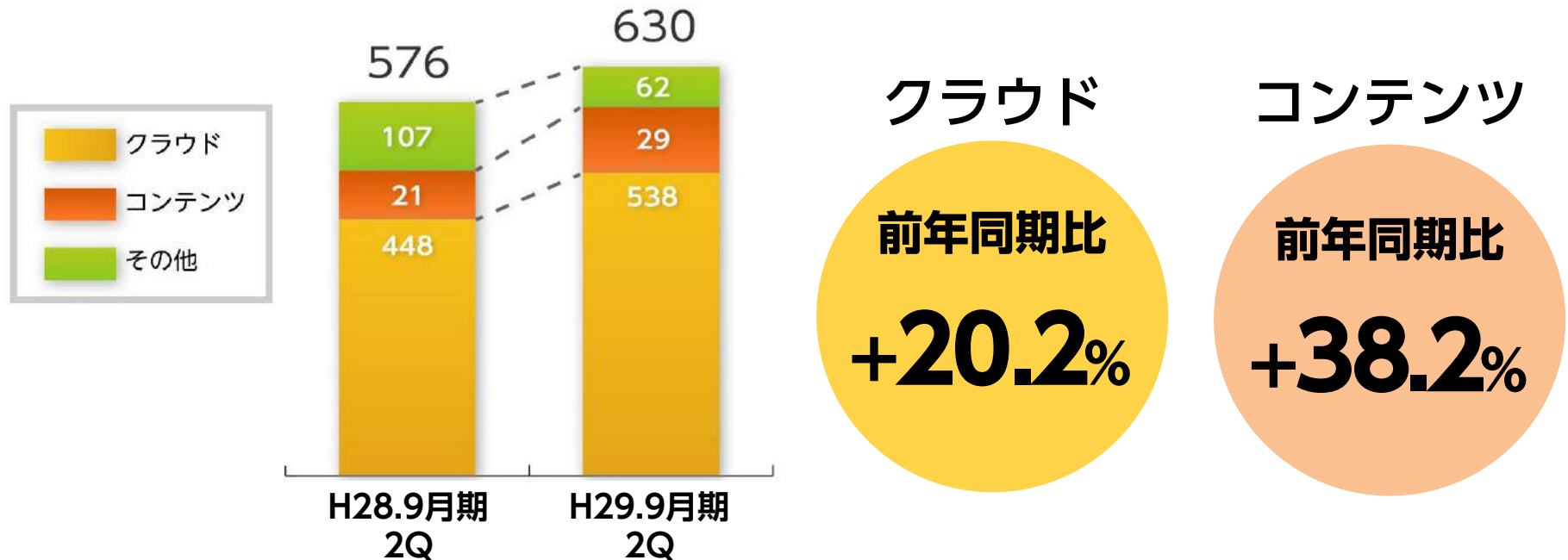


	平成28年9月期 第2四半期 実績		平成29年9月期 第2四半期 実績		対前年同期差異	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	前期比(%)
売上高	576	100.0	630	100.0	+ 53	+ 9.3
営業利益	138	24.1	170	27.1	+ 31	+23.1
経常利益	138	24.0	170	27.0	+ 32	+23.2
当期純利益	88	15.3	106	17.0	+ 18	+21.1

(単位：百万円)

サービス別 平成29年9月期第2四半期実績 (対前年同期比)

前年同期に比べ基幹サービスは二桁増収



	平成28年9月期 第2四半期 実績		平成29年9月期 第2四半期 実績		対前年同期差異	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	前期比(%)
クラウド	448	77.7	538	85.5	+ 90	+ 20.2
コンテンツ	21	3.7	29	4.6	+ 8	+ 38.2
その他	107	18.6	62	9.9	▲ 44	▲ 41.6
合計	576	100.0	630	100.0	+ 53	+ 9.3

(単位：百万円)

売上高は計画通り、利益は計画を上回る進捗

<売上高推移・進捗状況>



<経常利益推移・進捗状況>



	平成24年 9月期	平成25年 9月期	平成26年 9月期	平成27年 9月期	平成28年 9月期	平成29年 9月期 (予想)	平成29年 9月期 上期実績
売上高	436	559	776	1,041	1,129	1,270	630
営業利益	13	65	122	244	264	280	170
経常利益	12	63	121	244	252	280	170
当期純利益	4	33	76	161	165	170	106

(単位：百万円)

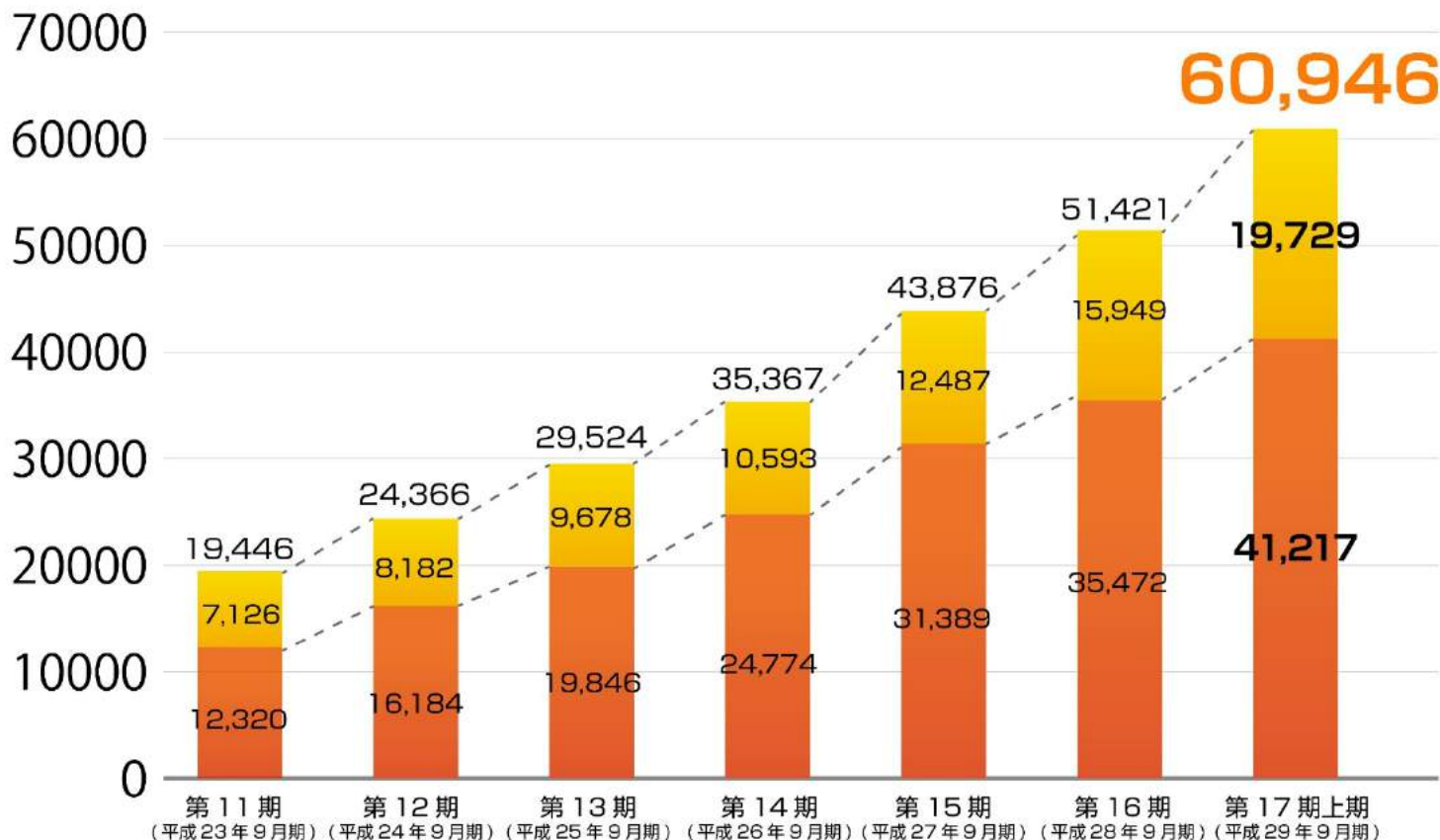
ユーザー数の推移

カナミッククラウドサービスは地域全体に2階層の情報共有プラットフォームを導入します。
地域の医療・介護事業者は連携機能を無料で利用可能です。

地域全体の医療・介護事業者に情報共有プラットフォームの利便性を体感して頂いた上で、
1階層の業務システムのリプレイスを促しております。

17期は、有料ユーザー数16.2%増、無料ユーザー数23.7%増と堅調な増加を実現いたしました。

カナミッククラウドサービス ユーザー ID 数の推移



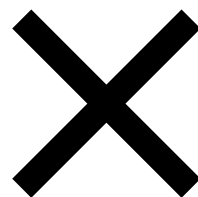
無料ユーザー
+23.7%

有料ユーザー
+16.2%

事業TOPICS

Tポイントプログラム契約を締結 ～広告サービスでのTポイント活用についても基本合意～

平成28年11月10日発表



「バイエル ライフ イノベーションアワード 2016」 大賞受賞

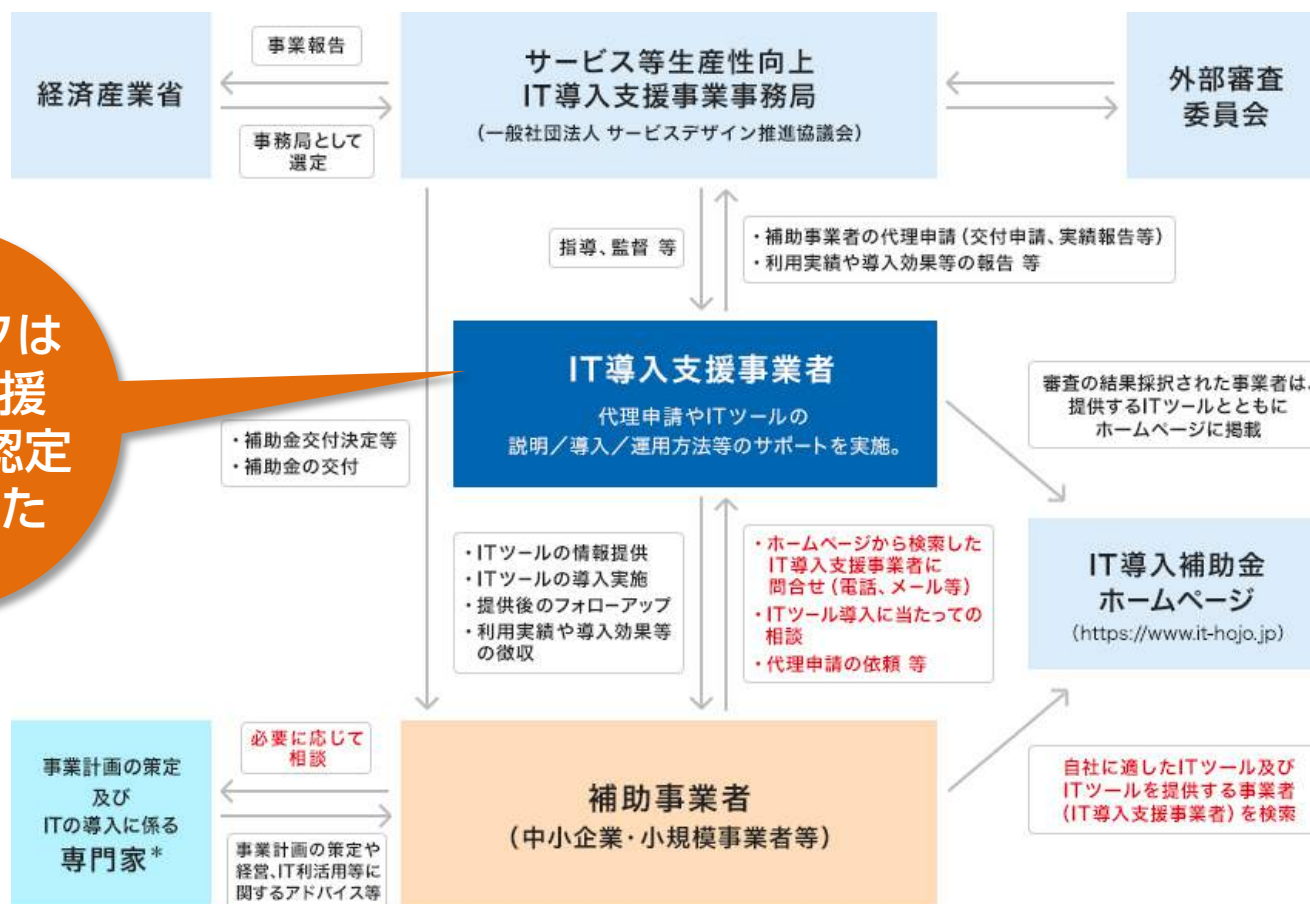
平成28年12月5日発表



「カナミッククラウドサービス」が 経産省サービス等生産性向上IT導入補助金の対象に認定

平成29年2月6日発表

【事業スキーム図】



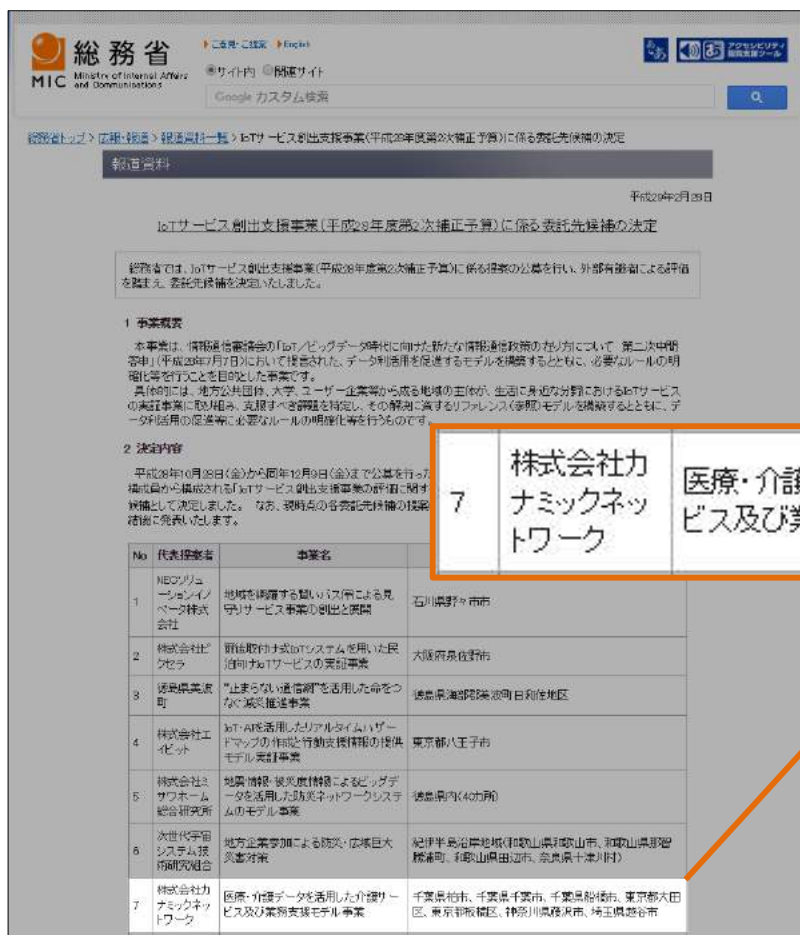
カナミックは
IT導入支援
事業者認定
されました

* 必ずしも支援拠点、地域プラットフォーム、ミラサボに登録された専門家派遣、IT導入支援事業者であって事業計画の策定が可能な者を想定。

出典：IT導入補助金ホームページ
(<https://www.it-hojo.jp/>)

総務省「IoTサービス創出支援事業」の 医療・福祉分野に係る委託先候補に選定

平成29年2月28日発表



7	株式会社カナミックネットワーク	医療・介護データを活用した介護サービス及び業務支援モデル事業	千葉県柏市、千葉県千葉市、千葉県船橋市、東京都大田区、東京都板橋区、神奈川県藤沢市、埼玉県越谷市
---	-----------------	--------------------------------	--

出典：総務省ウェブサイトIoTサービス創出支援事業(平成28年度第2次補正予算)に係る委託先候補の決定
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000162.html

沖縄・那覇市医師会が カナミッククラウドサービスを導入

平成29年3月30日発表

沖縄県
那覇市



地域包括ケアに取り組む自治体・医師会に向け 医療・介護の情報共有システムの無料サービス提供開始

平成29年4月17日発表

無料!!

簡単
チャット機能



さらに有料版へ
アップグレード

有料版はさらに高機能で
ルール化された連携が可能!!

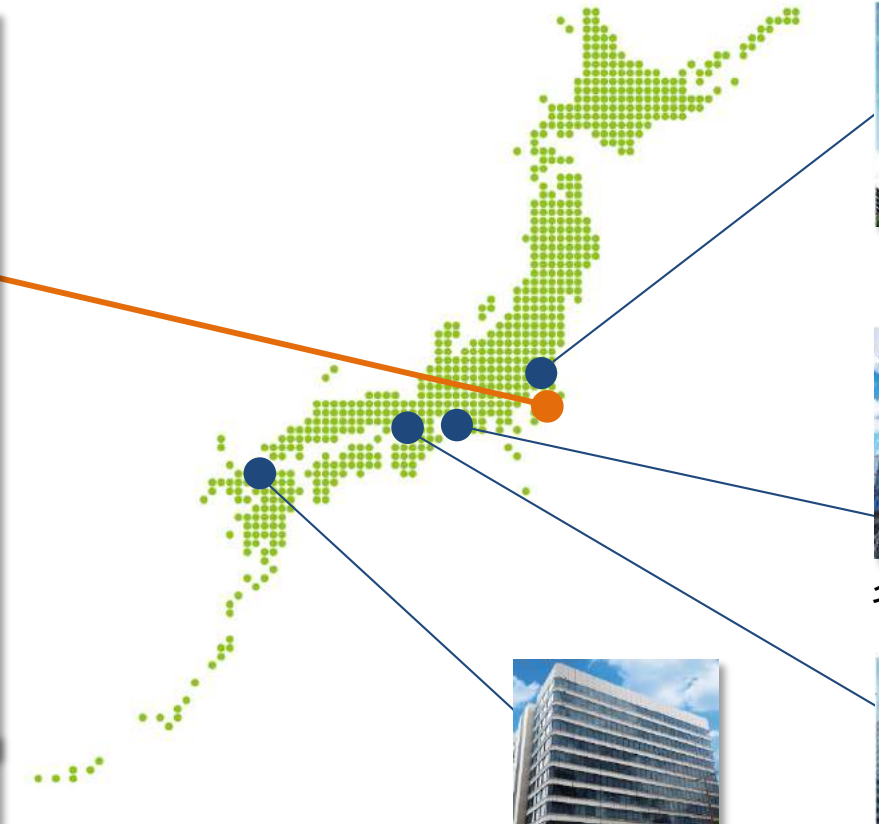


その他電子カルテや他社との
API連携も可能です。

千葉営業所を新設

平成29年4月21日発表

New!



東京本社



名古屋営業所



福岡営業所



大阪営業所

今期業績予想と成長戦略

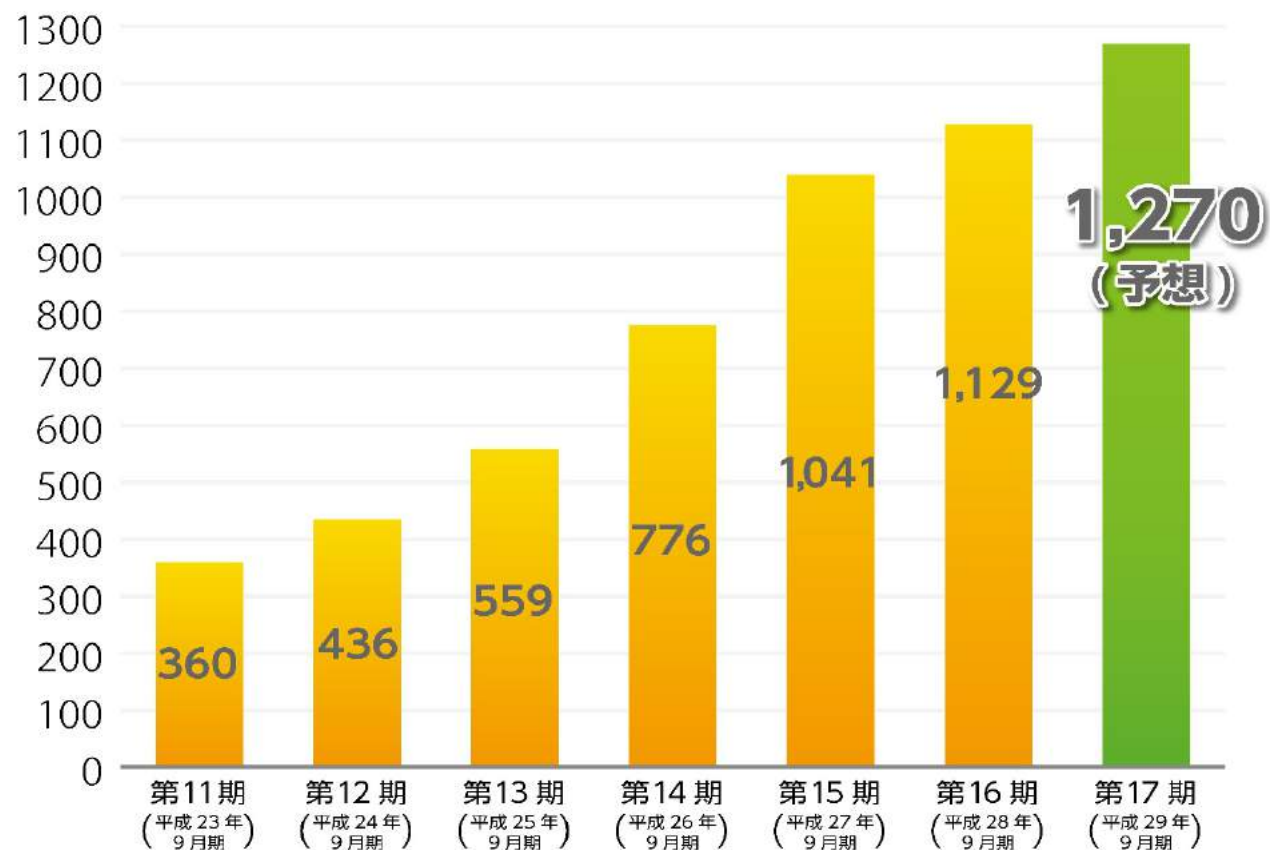
今期の業績予想は、期初予想（平成28年11月8日公表）を維持。
 営業利益・経常利益・当期純利益は、当期予想に対する上期実績
 進捗率が60%を越すも、成長のための投資を下期も引き続き継続
 していくため、当期業績予想は期初予想を維持。

	平成29年9月期 業績予想				平成29年9月期 業績進捗率	
	平成28年 9月期実績	平成29年 9月期予想	差異		上期実績	平成29年 9月期 予想進捗率 (%)
			差異	前期比 (%)		
売上高	1,129	1,270	140	112.5	630	49.6
営業利益	264	280	15	106.0	170	60.9
経常利益	252	280	27	111.0	170	60.9
当期純利益	165	170	4	103.0	106	62.9

(単位：百万円)

平成29年9月期の業績予想は過去最高値を更新

売上高

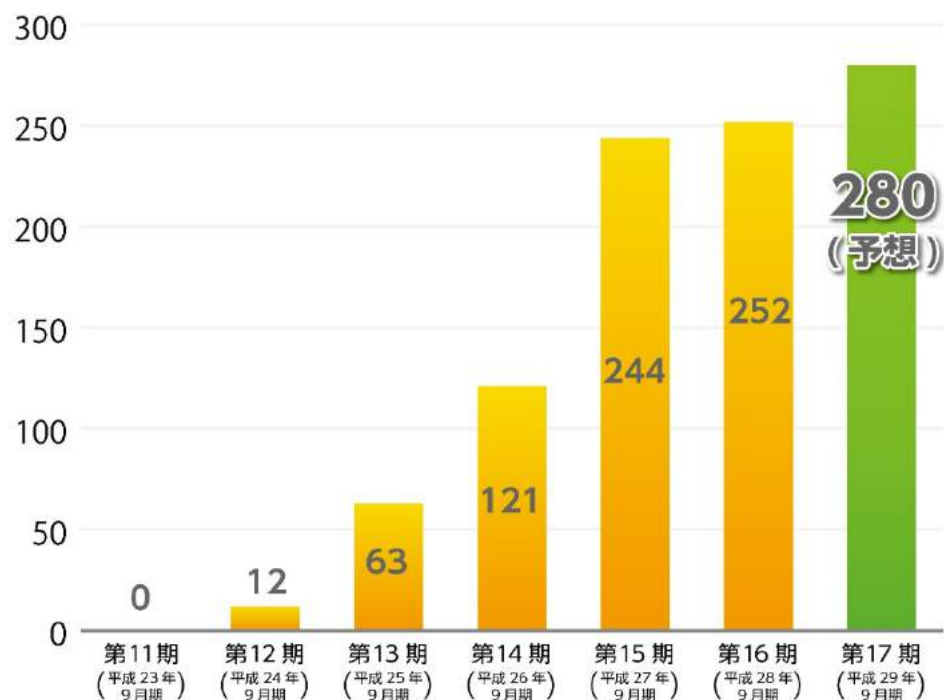


(単位：百万円)

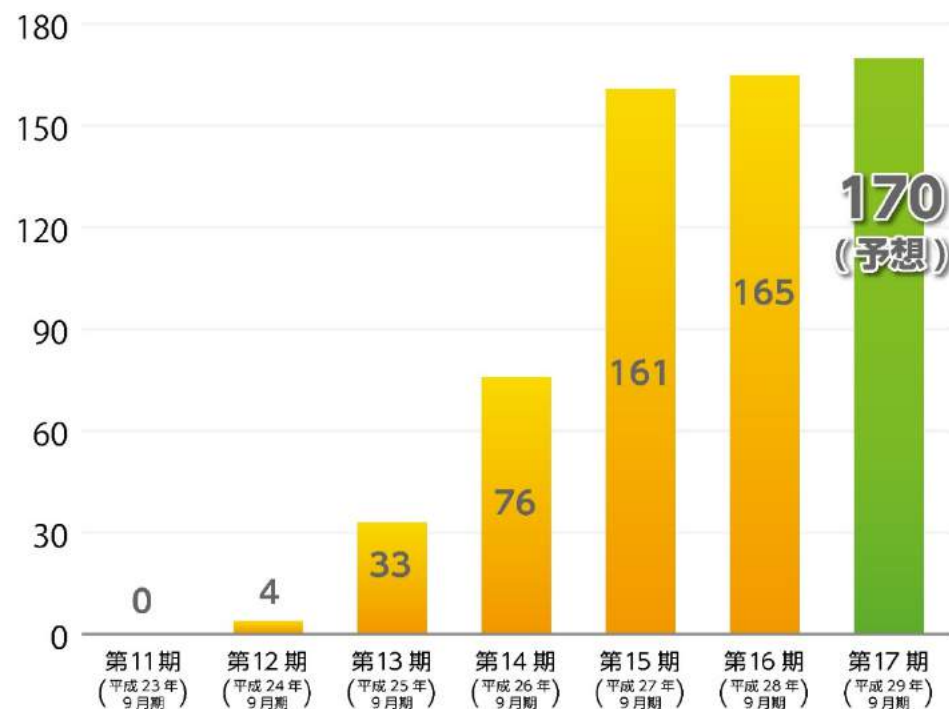
**増収増益を
継続!!**

今期は成長のためのコストを最大限に見込んでおります。

経常利益



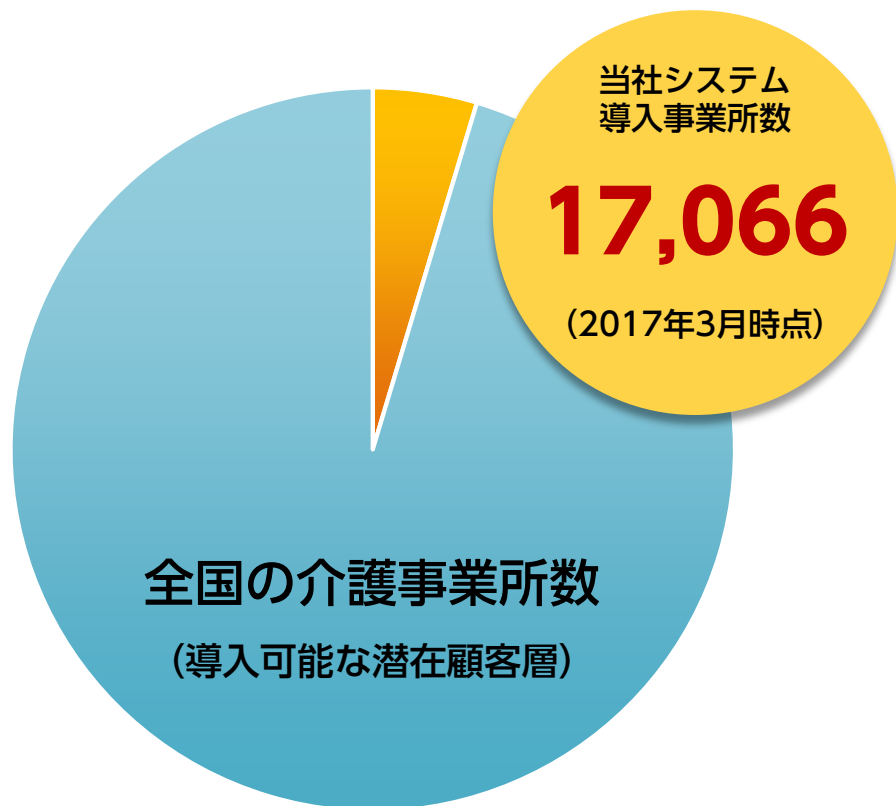
当期純利益



(単位：百万円)

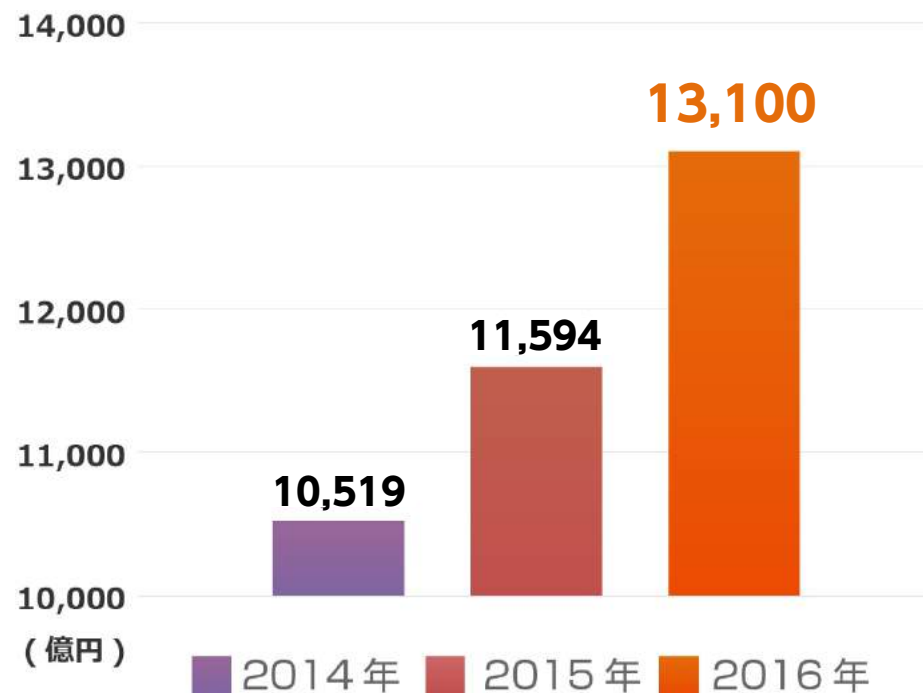
各事業領域に大きな成長余地

業務システムの成長余地イメージ



当社の導入先は全国の
介護事業所のごく一部です。

インターネット広告の成長余地イメージ



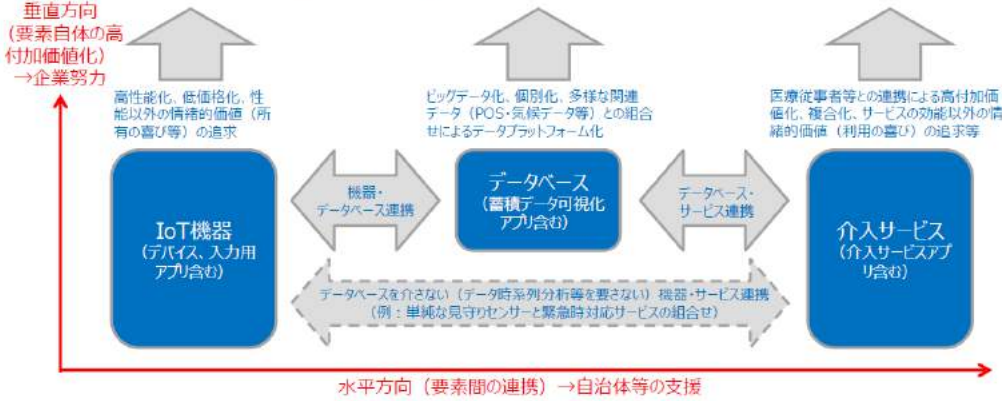
出典：株式会社電通「2016年 日本の広告費」

企業がインターネット広告に
かける費用は年々増加傾向です。

機器のIoT化とクラウドのビッグデータ化を組み合わせたヘルスケア分野の事業化は国の重要戦略です。

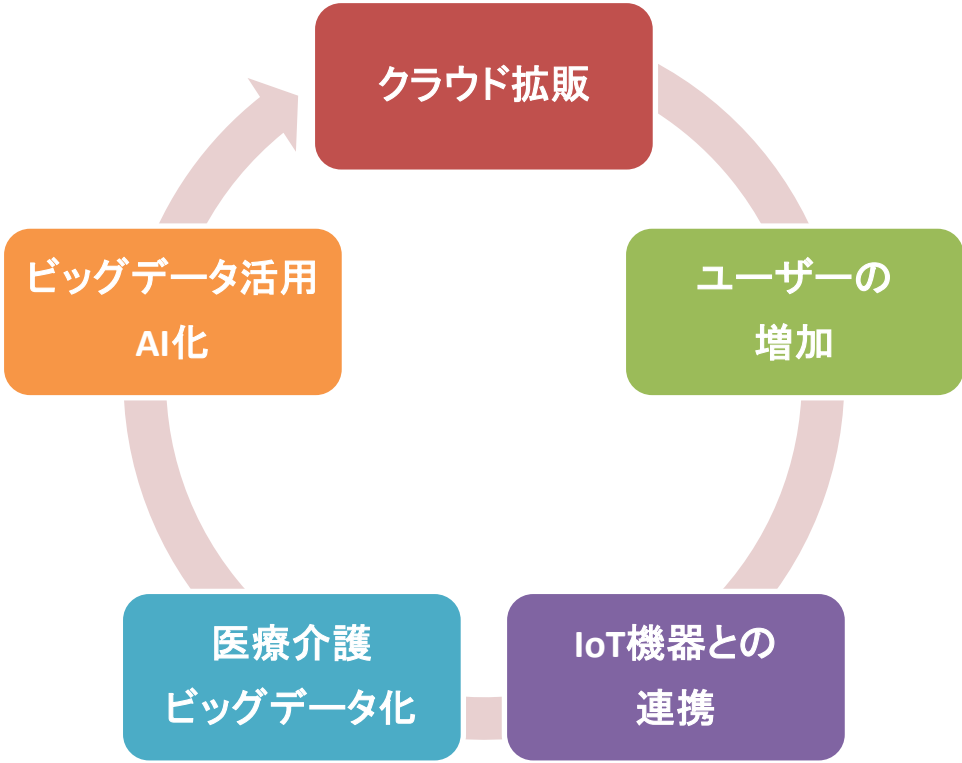
4. 事業者・自治体は何をすべきか ～IoT・ビッグデータ利活用事業モデルの基本戦略～

- ヘルスケア分野における「IoT・ビッグデータ利活用事業モデル」を構成するうえでは、「IoT機器の種類」、「データベースの内容」、「(外付け) 介入サービスの有無」、「対象顧客」の4要素を考慮することが必要。
- 「IoT機器」、「データベース」、「サービス」の各要素を有する事業者においては、以下に示すように垂直方向（要素自体の高付加価値化）と水平方向（要素間の連携）との戦略が考えられる。
- 自治体および地域ヘルスケア産業協議会には、地域のヘルスケアサービス事業者とIoT・ビッグデータを結びつけるコーディネーター、プラットフォームとしての機能・役割が求められる。



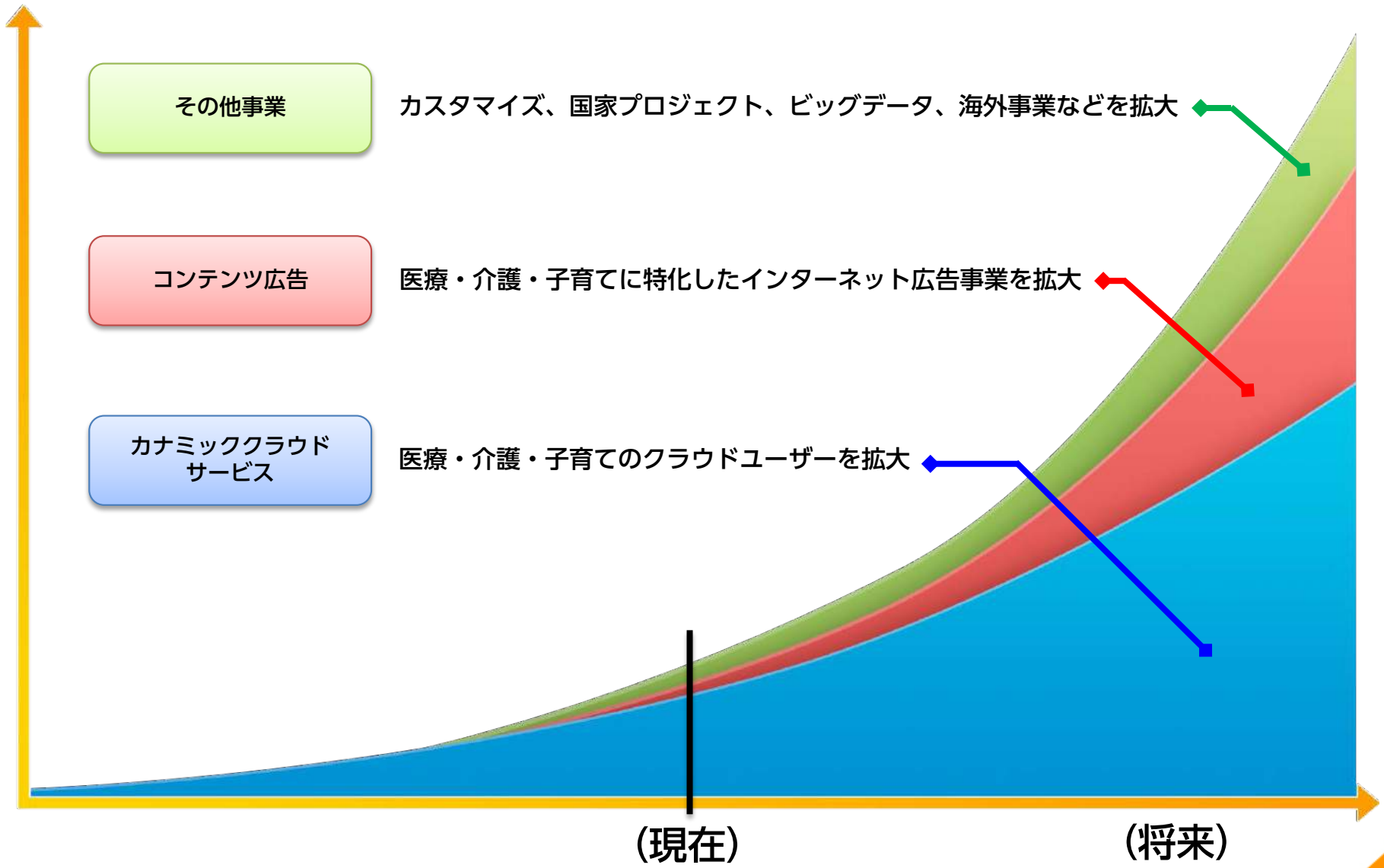
出典：経済産業省資料

【当社の今後の展開イメージ】



成長イメージ（売上構成の変化）

カナミッククラウドサービスの各種サービスが相乗効果を出しながら成長



本資料にて提供されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても当社は一切責任を負いません。

平成28年9月期第2四半期の四半期業績実績は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく四半期レビューを受けておりません。

【お問合せ先】

株式会社カナミックネットワーク 管理部

Tel : 03-5798-3955